

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

2018年3月期 第2四半期決算 会社説明会

2017年11月8日

代表取締役社長 三船 法行



トーカロ株式会社

- 1． 会社概要
- 2． 第2四半期連結決算の概要
- 3． 2018年3月期 連結業績予想
- 4． 今後の増産対応について

1. 会社概要

■ トーカロ株式会社

事業内容：溶射を中心とした表面改質加工

本 社：兵庫県神戸市

設 立：1951年7月

資本金：26億5,882万3千円

売上高：連結 289億63百万円（2017年3月期）

従業員数：連結 898名（2017年3月末現在）



当社の主な事業所

TOCALO



本社・神戸工場・明石工場・
溶射技術開発研究所

宮城技術
サービスセンター

水島工場

東京工場

北九州工場

名古屋工場



会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
-----	------	----	------	--------

連結子会社

日本コーティングセンター株式会社	1985年4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・FPD)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・FPD)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体他)

関連会社（持分法非適用）

タイ1社、インドネシア1社

溶射(鉄鋼他)



さまざまな産業界に広がる事業領域

TOCALO

その他分野



その他表面処理加工
(TD/ZAC/PTA)

6%

鉄鋼分野



子会社

17%

海外

10%

国内

7%

その他

16%

鉄鋼

12%

産業機械

14%

溶射加工(単体)

77%

17/3月期
289億63百万円
(連結)

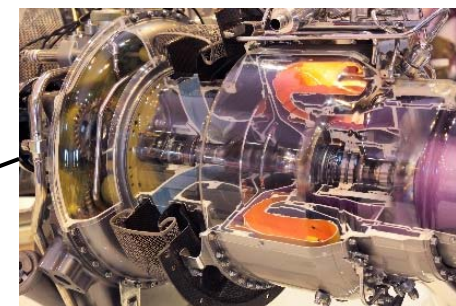
半導体・FPD（フラット パネルディスプレイ）分野



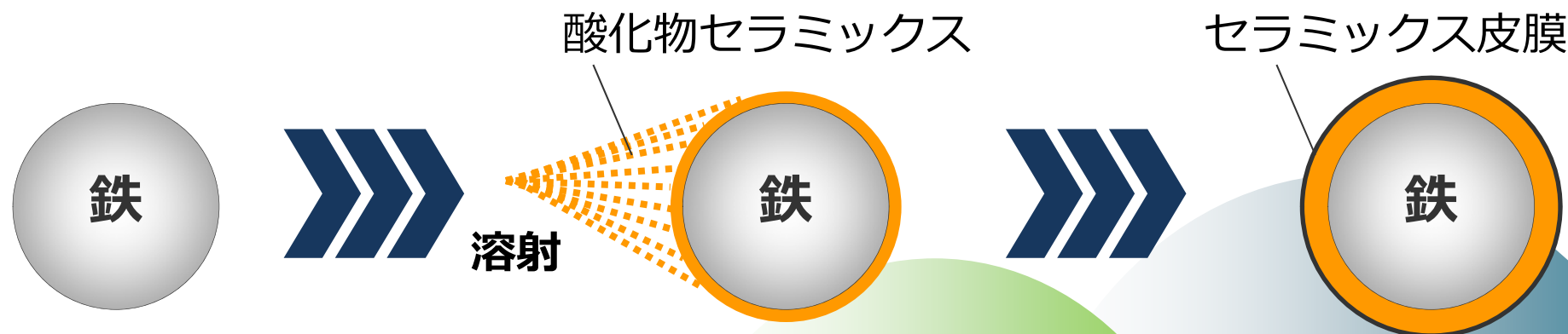
半導体・FPD

35%

産業機械分野



表面改質とは



顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

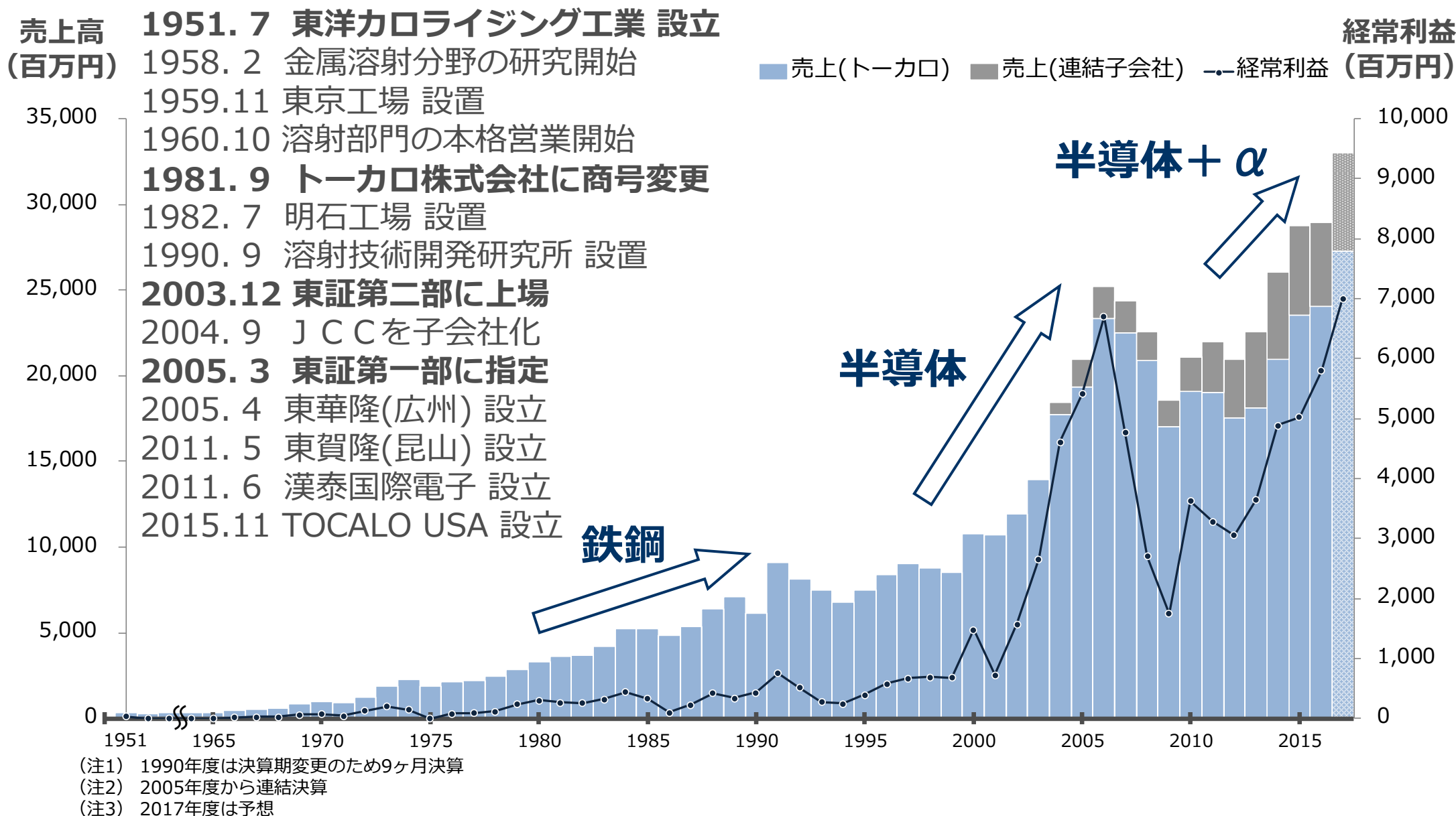
耐腐食性

撥水性

潤滑性

耐熱性

沿革・業績の推移（1951年度～）



2. 第2四半期連結決算の概要

当第2四半期連結決算のハイライト

-  **(1) 上半期の売上高として過去最高**
期初予想を上回るペースで推移
-  **(2) 半導体・FPD分野の溶射加工が大きく伸長**
世界的に旺盛な設備投資需要を背景に受注が拡大
-  **(3) 溶射加工(単体)以外のセグメントも総じて好調**

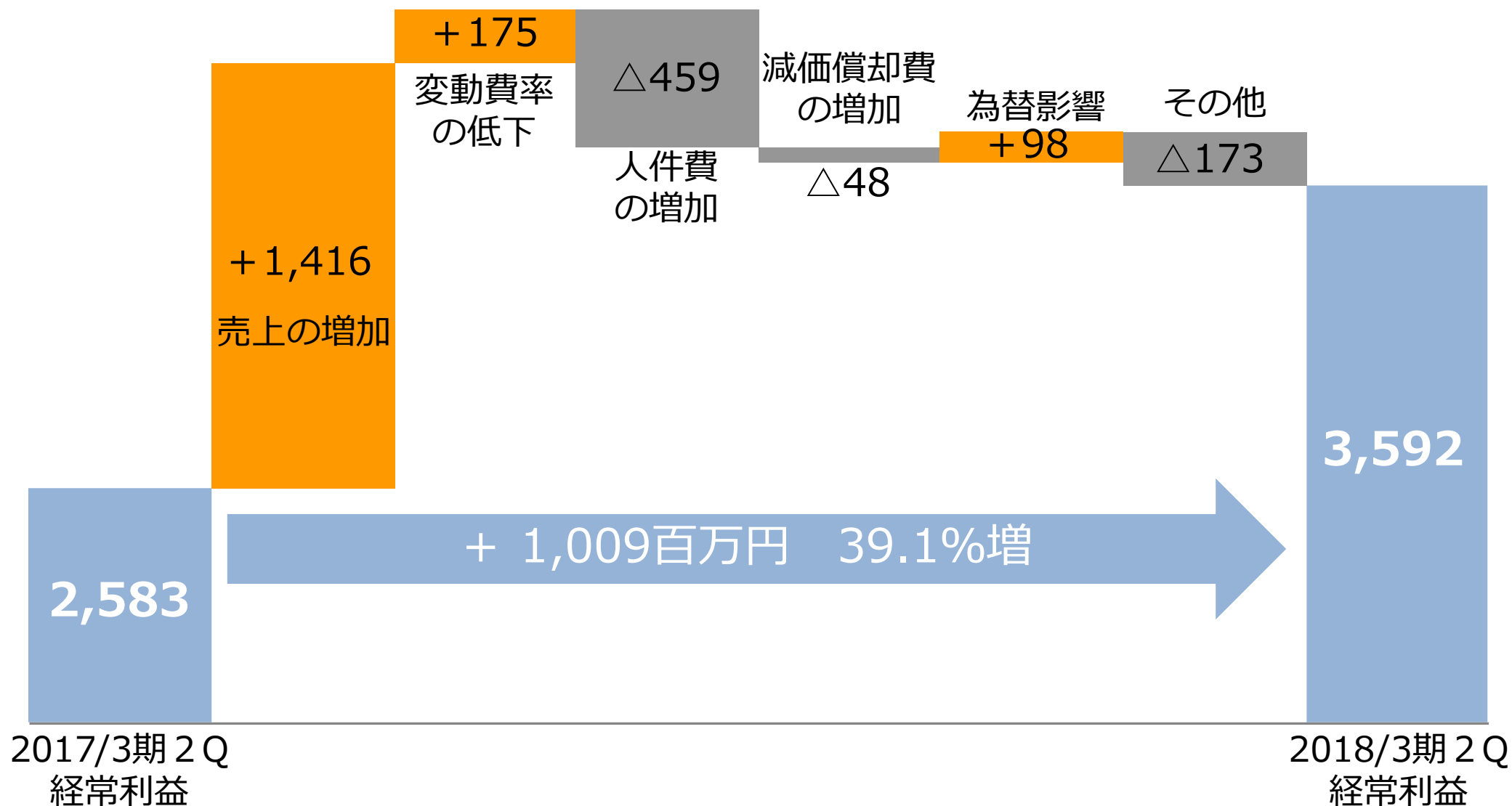
2018年3月期 第2四半期連結決算 実績概要

(百万円)	2017/3期		2018/3期		前年同期比増減	
	実績	2 Q 構成比	実績	2 Q 構成比	金額	率
売上高	14,141	100.0%	16,362	100.0%	2,221	15.7%
溶射加工(単体)	10,939	77.4%	12,593	77.0%	1,653	15.1%
半導体・FPD	4,673	33.1%	6,134	37.5%	1,460	31.2%
産業機械	2,017	14.3%	1,998	12.2%	△ 19	-1.0%
鉄鋼	1,698	12.0%	1,868	11.4%	169	10.0%
その他	2,549	18.0%	2,592	15.9%	42	1.7%
その他表面処理加工	800	5.7%	993	6.0%	193	24.2%
国内子会社	1,039	7.3%	1,112	6.8%	73	7.1%
海外子会社	1,361	9.6%	1,662	10.2%	300	22.1%
営業利益	2,589	18.3%	3,502	21.4%	913	35.3%
経常利益	2,583	18.3%	3,592	22.0%	1,009	39.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,739	12.3%	2,358	14.4%	619	35.6%

前年同期比 経常利益 増減要因分析



(百万円)



セグメント情報



(百万円)	2017/3期 2Q		2018/3期 2Q		前年同期比増減			
					売上高		セグメント利益	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	金額	率	金額	率
溶射加工(単体)	10,939	2,384	12,593	3,050	1,653	15.1%	665	27.9%
国内子会社	1,039	220	1,112	253	73	7.1%	32	14.9%
その他	2,162	207	2,656	544	494	22.9%	336	2.6倍
その他表面処理加工	800	28	993	80	193	24.2%	52	2.9倍
海外子会社	1,361	179	1,662	463	300	22.1%	283	2.6倍

- ・ 溶射加工(単体)は、半導体・F P D分野が大きく貢献
- ・ その他表面処理加工、海外子会社も受注・生産ともに総じて好調

財政状態

(百万円)	2017/3期		2018/3期
	2 Q末	4 Q末	2 Q末
総資産	40,347	44,331	48,221
自己資本	28,577	30,647	32,290
自己資本比率	70.8%	69.1%	67.0%
有利子負債残高	2,424	3,204	2,839

- ・ 総資産は前期末比 38億円の増加
- ・ 自己資本比率は2.1ポイント低下したが高水準を維持
(当2Q末が金融機関休日のため総資産が9億円増)

キャッシュ・フローの状況

(百万円)	2017/3期 2 Q	2018/3期 2 Q
営業キャッシュ・フロー	2,217	3,859
投資キャッシュ・フロー	△ 813	△ 2,028
財務キャッシュ・フロー	1,431	△ 1,153
現金及び現金同等物の期末残高	10,481	8,744

・ 投資C F / 有形固定資産の取得 : 前2 Q △17億円、当2 Q △16億円

有価証券の取得・償還 : 前2 Q +10億円、当2 Q ± 0

・ フリーキャッシュ・フロー（営業C F + 投資C F）はプラスで推移

3. 2018年3月期 連結業績予想

事業環境

- 半導体分野を中心に好調
- 表面改質ニーズの高度化



【今期のテーマ】

★半導体・FPD分野：

増産対応 & 微細化への技術的対応

★持続的成長への布石（高機能皮膜の創生）

①エネルギー ②新素材 ③航空機

通期連結業績予想の修正



(百万円)	2018/3期				増減	
	期初予想	構成比	修正予想	構成比	金額	率
売上高	30,000	100.0%	33,000	100.0%	3,000	10.0%
溶射加工(単体)	22,985	76.6%	25,318	76.7%	2,332	10.1%
半導体・F P D	10,932	36.4%	12,598	38.2%	1,666	15.2%
産業機械	3,890	13.0%	4,232	12.8%	342	8.8%
鉄鋼	3,666	12.2%	3,661	11.1%	△ 5	-0.1%
その他	4,497	15.0%	4,827	14.6%	329	7.3%
その他表面処理加工	1,766	5.9%	1,975	6.0%	208	11.8%
国内子会社	2,350	7.8%	2,250	6.8%	△ 100	-4.3%
海外子会社	2,897	9.7%	3,457	10.5%	559	19.3%
営業利益	5,900	19.7%	6,800	20.6%	900	15.3%
経常利益	6,000	20.0%	7,000	21.2%	1,000	16.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,000	13.3%	4,500	13.6%	500	12.5%

※売上・利益ともに過去最高を達成する見込み

2018年3月期 通期連結業績予想

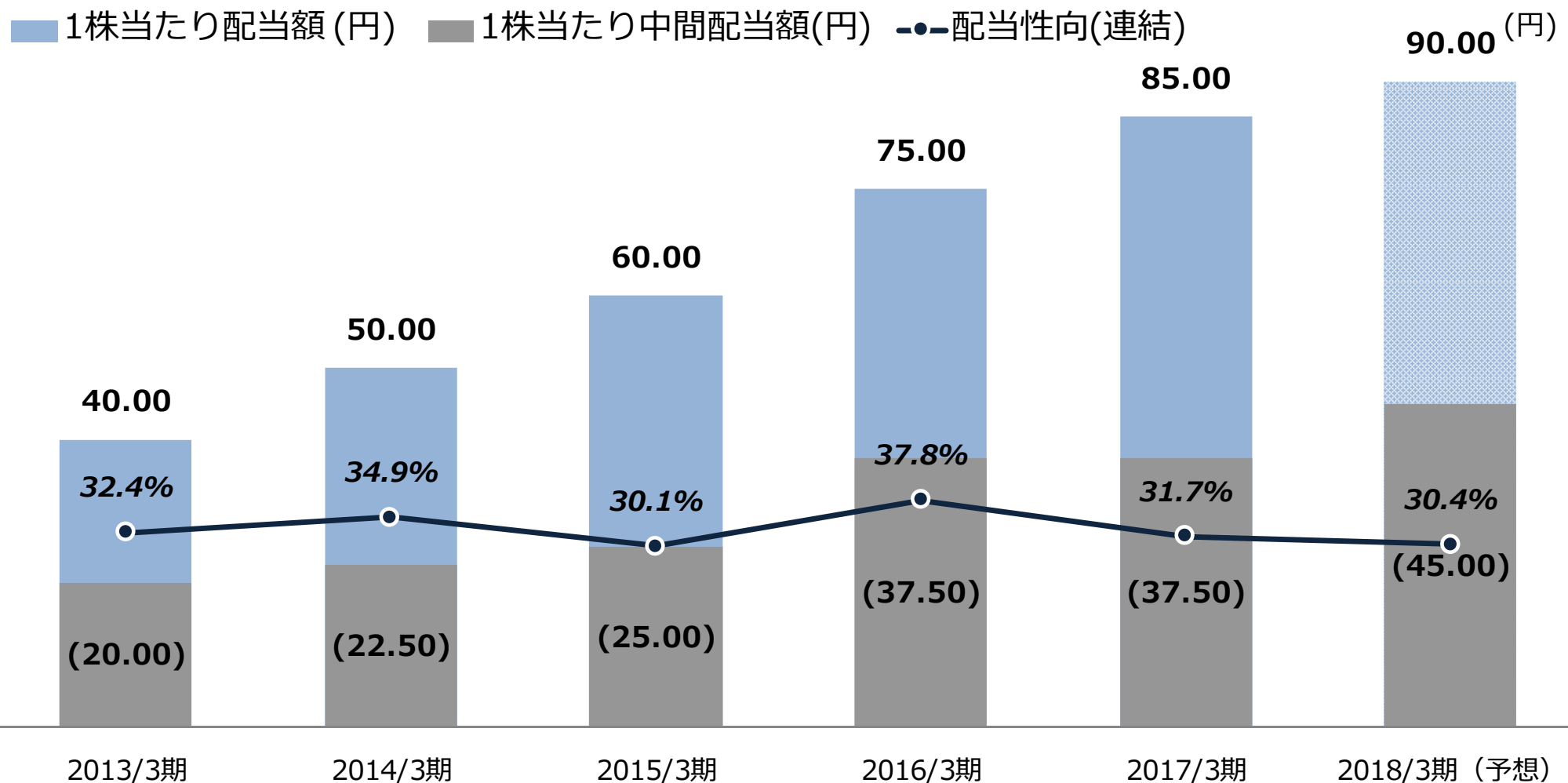


(百万円)	2017/3期		2018/3期		前年同期比増減	
	実績	構成比	修正予想	構成比	金額	率
売上高	28,963	100.0%	33,000	100.0%	4,036	13.9%
溶射加工(単体)	22,308	77.0%	25,318	76.7%	3,009	13.5%
半導体・F P D	10,003	34.5%	12,598	38.2%	2,594	25.9%
産業機械	4,049	14.0%	4,232	12.8%	182	4.5%
鉄鋼	3,497	12.1%	3,661	11.1%	163	4.7%
その他	4,757	16.4%	4,827	14.6%	69	1.5%
その他表面処理加工	1,736	6.0%	1,975	6.0%	238	13.7%
国内子会社	2,111	7.3%	2,250	6.8%	138	6.6%
海外子会社	2,806	9.7%	3,457	10.5%	650	23.2%
営業利益	5,645	19.5%	6,800	20.6%	1,154	20.4%
経常利益	5,801	20.0%	7,000	21.2%	1,198	20.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,070	14.1%	4,500	13.6%	429	10.6%

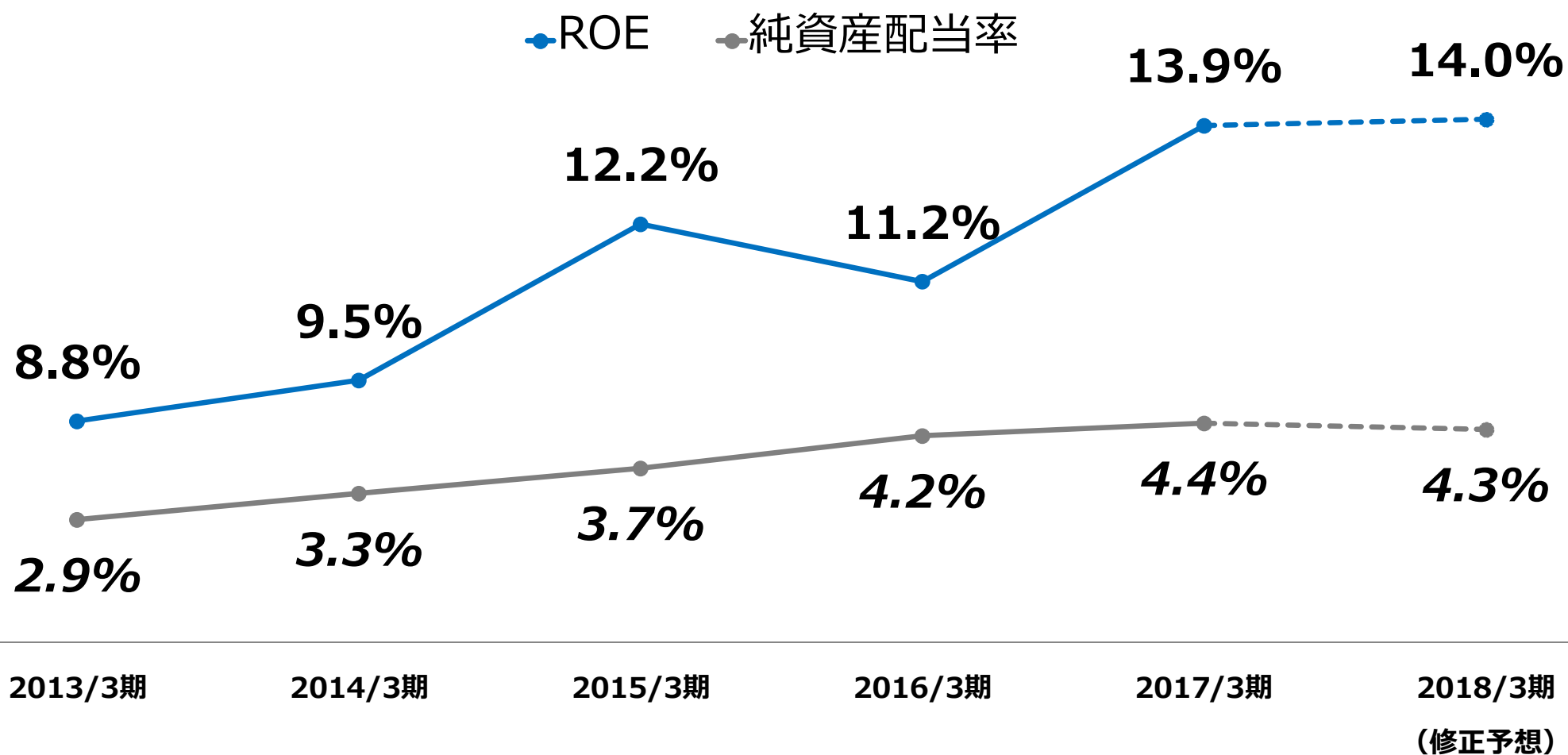
※親会社株主に帰属する当期純利益率の低下について

実効税率の差が主な要因（2017/3期 実績：26.5% 2018/3期 見込：30.8%）

1株当たり配当額・配当性向の推移



ROE・純資産配当率の推移



ROE (自己資本利益率) = 当期純利益 / 期中平均自己資本

純資産配当率 = 1株当たり配当金 / 期中平均1株当たり純資産 (= ROE × 配当性向)

半導体・F P D分野の売上推移

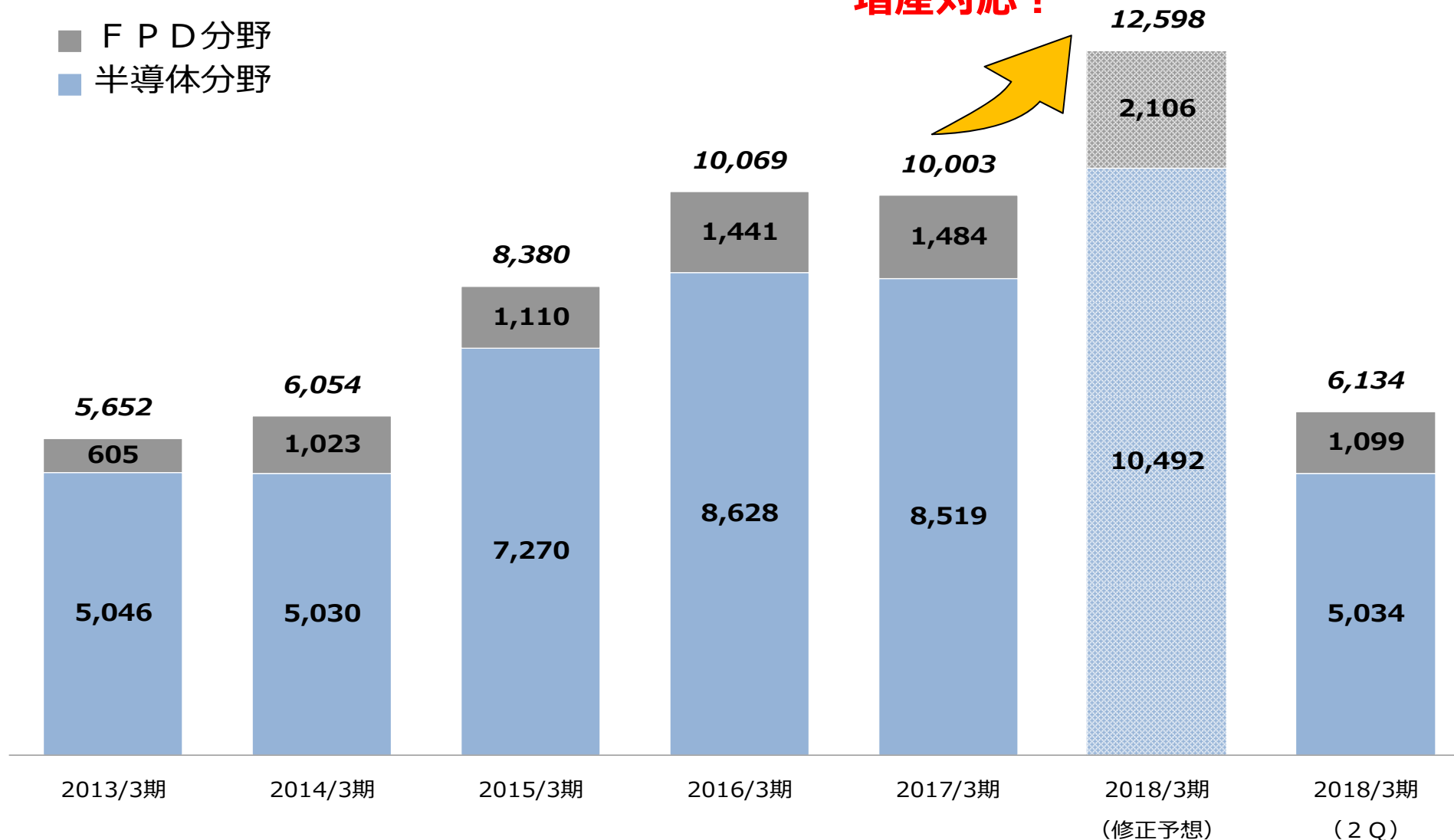
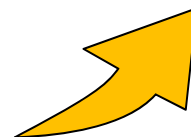


溶射加工(単体)

(百万円)

- F P D分野
- 半導体分野

増産対応！



設備投資計画について

2018年3月期

設備投資予定額（期初）45億円 ⇒ 見直し後 60億円

トーカロ 50億円

半導体・F P D分野での増産対応（東京工場、明石工場ほか）
次世代コーティング設備の導入
大型部材対応の溶射設備等（明石播磨工場）

国内子会社

生産能力増強 3 億円

海外子会社

半導体・F P D分野を中心に 7 億円

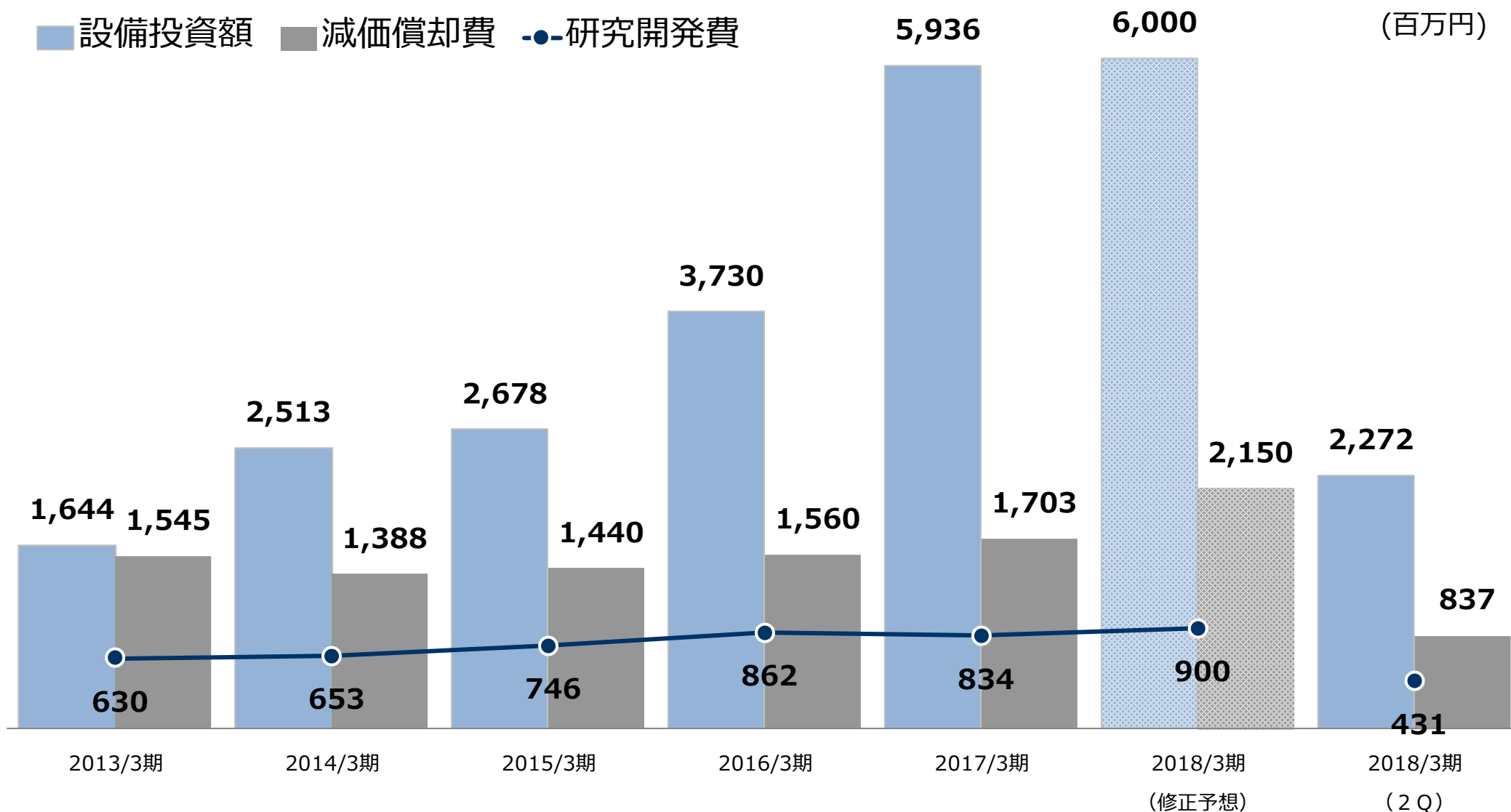
※ 当第2四半期 設備投資実施額 22億72百万円

設備投資額・減価償却費・研究開発費



■設備投資額 ■減価償却費 ●研究開発費

(百万円)



4. 今後の増産対応について

トーカロの成長 II

新商品の開発 及び 新市場の創出

商品開発・技術開発の5本柱

1.半導体・FPD

2.新素材

高機能鉄鋼材料、
高機能フィルム、紙／不織布 etc.

3.エネルギー・環境

4.輸送機

高速鉄道、航空機 etc.

5.医療

増産と微細化
技術対応

市場（マーケット）の創出

グローバルな展開

<メンテナンスビジネスの強化>

・現地化

（子会社、関連会社）

・技術供与

（ライセンスビジネス）

明石工場の分割：明石播磨工場への一部移設

明石播磨工場



2.2km

明石工場



明石播磨工場

敷地面積：32,370 m²

工場建屋：180m x 30m

大型部材への対応と
明石工場からの一部移設

投資予定総額：約5億円

明石工場の改修&設備増設

半導体製造装置パーツ増産対応

投資予定総額：
約2.5億円



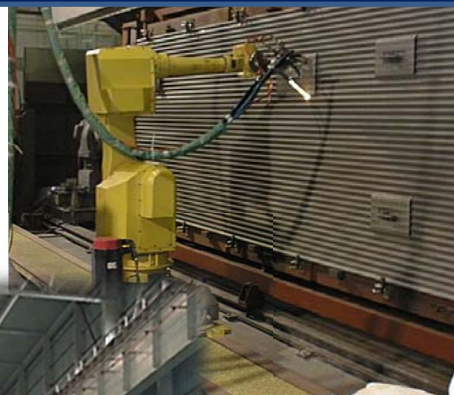
明石播磨工場について

TOCALO

液晶ガラス



石炭火力発電パネル



大型部材への
溶射加工工場

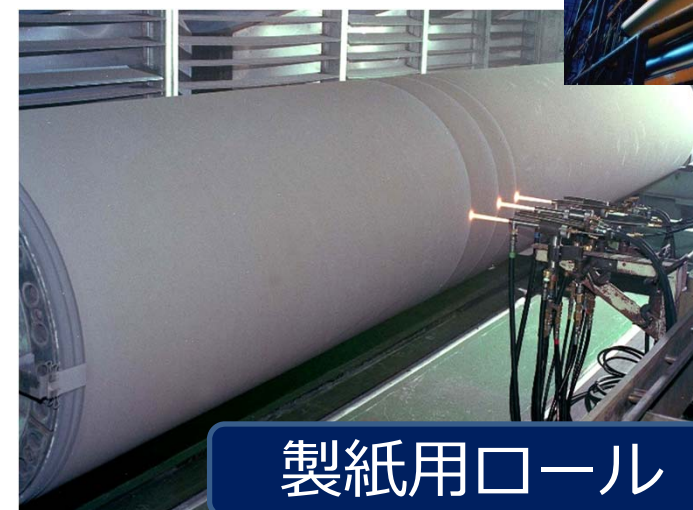


地熱発電ロータ



大型部材への対応

- ・ ボイラパネル & 地熱発電用ロータ
- ・ 製鉄 & 製紙向け大型ロール
- ・ FPD用ガラス製造用ロール



製紙用ロール

世界最大の製紙装置メーカーValmet社と業務提携



Kawanoe Zoki – Valmet - Tocalo

Co – Operation within Advantage Yankee Service Packages



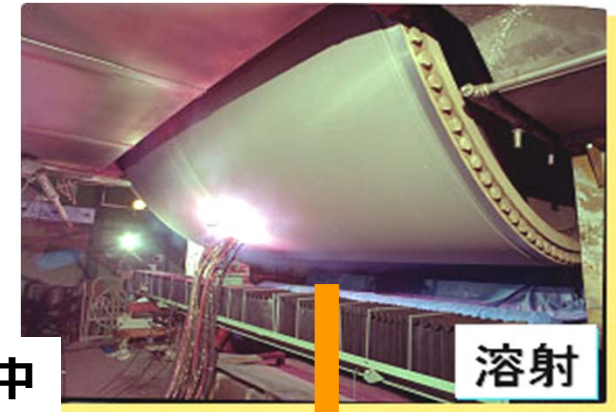
KAWANOE ZOKI - Advantage Yankee Service Packages

VALMET - Yankee Cylinder Services

TOCALO - Yankee Surface Treatment Services

- Providing full range of services exclusively for Japanese market

溶射中



溶射

仕上げ研磨



ヤンキードライヤー（現地加工）
例：Φ4,200×5,000

東京工場の分割：第二工場への一部移設



完成予想図



東京工場：
半導体装置部品専用工場へ

東京第二工場の改修と移設

- ・敷地面積 : 16,943m²
- ・工場建屋 : 6,010m²

半導体製造装置パーツ以外の既存製品対応

投資予定総額：約16億円

東京工場の改修

半導体製造装置パーツ増産対応

投資予定総額：約8億円

北九州工場:半導体製造装置 & ベアリング増産対応 **TOCALO**



新工場棟
建設予定地



完成予想図



2階建新工場棟
延床面積：2,400m²
H30.8月完成予定
投資予定総額：約8億円

【新工場の建設】

漢泰国際電子（台湾 台南市）

敷地面積：15,500 m²

延床面積：10,600 m²

既存工場からの移設
現在 コーティングの承認申請中



TOCALO USA（米国 CA州）

工場面積：約2,500 m²

現在 設備装置の導入中！



参考資料

経営指標ハイライト



(百万円)	2013/3期 実績	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 実績	2018/3期 修正予想
受注高	20,957	23,097	27,137	28,343	29,506	-
受注残高	2,275	2,774	3,843	3,440	3,983	-
売上高	20,929	22,598	26,068	28,746	28,963	33,000
営業利益	2,905	3,483	4,568	4,805	5,645	6,800
経常利益	3,058	3,656	4,889	5,027	5,801	7,000
経常利益率	14.6%	16.2%	18.8%	17.5%	20.0%	21.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,873	2,175	3,030	3,015	4,070	4,500
1株当たり当期純利益 (EPS)	123.28	143.14	199.41	198.40	267.80	296.08
総資産	30,071	33,507	36,646	37,992	44,331	50,370
自己資本	21,915	23,721	25,982	27,778	30,647	33,748
自己資本比率	72.9%	70.8%	70.9%	73.1%	69.1%	67.0%
自己資本利益率 (ROE)	8.8%	9.5%	12.2%	11.2%	13.9%	14.0%
総資産経常利益率 (ROA)	10.2%	11.5%	13.9%	13.5%	14.1%	14.8%

ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益/期中平均自己資本、ROA = 経常利益/期中平均総資産

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画室

TEL: 078-303-3433（代）